

団体名	事業名	目的・事業の概要	決定金額
あかね通学合宿実行委員会	あかね通学合宿～蒲生の子どもは蒲生で育てよう～	物質的な豊かさ便利さの中で、親に依存して暮らす子どもたちに共同生活を体験してもらい、衣・食・住といった日常生活を通して、お互いの立場や役割を理解し、協力し合う心を育むことや、日常生活に必要な生活の知恵の習得を目指す。蒲生地区内の6年生を対象に通学合宿を実施する。また、地域の人をゲストティーチャーに体験や、地域の歴史・文化等を学ぶ。	138,000
ひまわり倶楽部	近江ひまわりプロジェクト in 東近江	東日本大震災の被災地「気仙沼」から届いた「ひまわりの種」を通して、東近江市内の子どもたちとその保護者を対象に「ひまわり栽培イベント」を企画する。また、栽培活動に絡めて防災教室や減災ワークショップを展開し、地域のネットワークづくりに貢献し、地域内の「防災意識の輪」を育てていく。	230,000
特定非営利活動法人 ひばり	こもれ日 小田莉家	核家族の人たちの悩みを聞く中で、皆で話し合い、協力しながら生活する場の必要性を感じたことから、子どもから高齢者までが年齢に関係なく、自由に過ごせる場を提供する。具体的には、子育ての悩み相談や子育ての情報交換の場づくり、認知症・介護の勉強会、男性介護者の介護相談などを行う。また季節に応じた遊びや行事で世代間交流を行う。	294,000
特定非営利活動法人 まちの相談室よりそい	ちょこっとホット心あったか(愛称:ちょこっとホットデー)	障害者の社会参加を進め、日常生活への意欲的な取組みの支援や、市民の福祉に関する意識向上を図る。また、この事業に協力するボランティア等が自身の社会福祉に関する意識を高める。今年度は「食」と言う生活課題に着目し、料理づくりなどを通して障害者の生活の質の向上を図る。	300,000
愛知川清流会	愛知川の川魚料理の復活	愛知川の鮎は昭和30年代～40年代の始め頃には関西・関東の市場で一目置かれる程の美味であったが、近年では地元の家庭において食卓に川魚がのることも無くなってきている。そこで、川魚の美味しい調理方法を探求し、地域住民に広めるため、「ふる里の川魚料理」のレシピを作成し、地域住民に配布する。	300,000
特定非営利活動法人 東近江スポーツクラブ楽苦備	心のケア・資質向上事業	ジュニア世代に差別や偏見のないフェアプレイ精神を根付かせ「人間的成長」をめざす。また、子どものメンタルトレーニング指導及び大人(保護者)の子どもに対するメンタルケア、食生活の重要性を確認し、スキルUPと地域社会の構築に寄与する。メンタルトレーニング・子どものメンタルケア中心の活動を行う。	300,000
妖精の扉プロジェクト	作品展「妖精綺譚 参」の開催及び関連事業の開催運営	子どもたちに妖精の扉や不思議な創造物の紹介や展示、体験の機会を提供することで想像力を豊かにするまちづくりを推進する。具体的には市内各所に「妖精の扉」を設置する。また、「妖精の扉」マップを製作、配布し、新たな観光資源を創出する。子どもたちを対象にワークショップ、体験型展覧会を継続して開催する。	300,000
地球ハートビレッジ	子どもと未来を創る感性育成プロジェクト	自然豊かな滋賀の魅力を多くの人に伝え、子どもたちにも理解してもらうために、美術制作や文化交流活動を通して大人と子どもが共に自然や人へのいたわりの心を育む場づくりを行う。具体的には美術、クラフト制作活動で子どもの感性を磨き、想像力と自己実現力を養う。また、異文化に触れる講座などを通して、異文化への認識を深める。	300,000